

基本情報



【年 齢】
28歳
【出身地】
東京都世田谷区
【転出元】
千葉県柏市
【前 職】
コンサルティング
(シンクタンク)
【活動時期】
R4.6～

協力隊に応募したきっかけ

大学在学中に笠間市の方々と出会い、農作業やイベントの手伝い、都市農村交流のワークショップなどの活動を通して、農業や地域活性化に興味を持ちました。

前職では、政府の政策運用や政策に関わる調査を担当しており、その中でプレイヤーとして地域や農業の課題解決に努めたいという思いが湧き上がってきました。ちょうどそのタイミングで、お世話になった方から、地域おこし協力隊の募集をご紹介いただき、笠間市地域おこし協力隊として活動することを決意しました。

今後の抱負・任期後の目標

まずは、農業のプレイヤーになることを目指し、市内の農家さんとの関係を構築させていただくなど、農業技術習得に努めていきます。その上で、農業の新たな担い手創出のために、新規就農者の支援やコミュニティ農園を通じた関心層の増加に努めていきたいと考えています。

担い手不足となりつつある農業に、自分自身も含め次世代の担い手を増やし、次世代に繋がる持続可能な農業を展開していきます。

活動内容

●笠間市農業公社や市内農家での農作業の研修

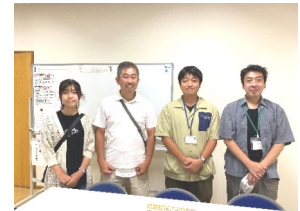
「笠間の栗」をはじめとする笠間市内での農業について、笠間市農業公社や市内の農家さんから農作業の研修を受けています。農業技術習得に向けた研鑽と、市内の農家さんとの関係構築に努めています。



●新規就農者のサポート

「移住コンシェルジュ」の高橋隊員と共に、笠間市内への移住と就農を目指されている方々の相談を受けています。

栽培作物や作付面積などの具体的なイメージを持たれていない就農希望者が、相談できる窓口が少ないという課題を知り、この活動を開始しました。現在は、相談者のニーズをヒアリングし、意向に合う農家さんを交えて相談会を実施しています。



●コミュニティ農園「友部コモンズ農園部」(体験型農業イベントの企画)

農業に興味があるが、一人ではハードルが高いという方に、気軽に農業へ携われる場として、コミュニティ農園の活動をしています。「朝活農業」や「枝豆収穫&火起こし体験の親子WS」などのイベントを、次々に企画・開催しています。農業に興味を持つ方を増やし、新たな農業の担い手が増えていくきっかけになればと考え活動しています。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】



(笠間市地域おこし協力隊FB)



(友部コモンズFB・Instagram)

